

令和5年度 県立工業技術センター研究課題評価結果(追跡評価)

個票No.	研究課題名	評価項目	評価結果			委員コメント (※類似のコメントは集約)
			平均得点	合計得点	採否	
7	【追跡評価】 AIによる画像認識新規ジルコニウム鞣剤を用いた鞣しに関する研究	直接的効果	4.8	19.1	達成	<p>【評価の結論に至った理由・考え方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひょうごレザーコンテスト等で受賞し、京都レザーにも採用されるなど大きな成果がでている。 ・地場産業の企業で生産(実用化の達成)が継続されており評価できる。 ・研究成果のPRも適切に行われている。 ・実用化後も、物価上昇に対応するためのコスト削減に成功している。 ・白色革への展開も行っており、波及効果も大きい。 ・環境に優しいジルコニウム鞣し技術は大きな社会的貢献になる。 <p>【提案機関へのアドバイス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後もさらに期待する。 ・新規性があまり感じられないため、視点を変えた検討が必要ではないか ・価格、SDGs対応、新しいパートナーの発掘など、多方面の検討が行われており、更なる発展を期待する。 ・薬品の値上がりが続いているようなので、それに対応した対策を継続して検討する必要がある。薬剤そのものの開発はできないか？ ・薬剤のコストアップに何とか対応できるようにならないか、という観点からも今後検討していただければ有難い。 ・薬剤の開発まで行えれば、効果はさらに大きくなる。 ・認知度を上げる努力をされているが、今後も継続して頂き、ジルコニウム鞣し革を広めて欲しい。
		副次的効果・波及的効果	4.7			
		施策への貢献	4.8			
		発展・フィードバック効果	4.8			